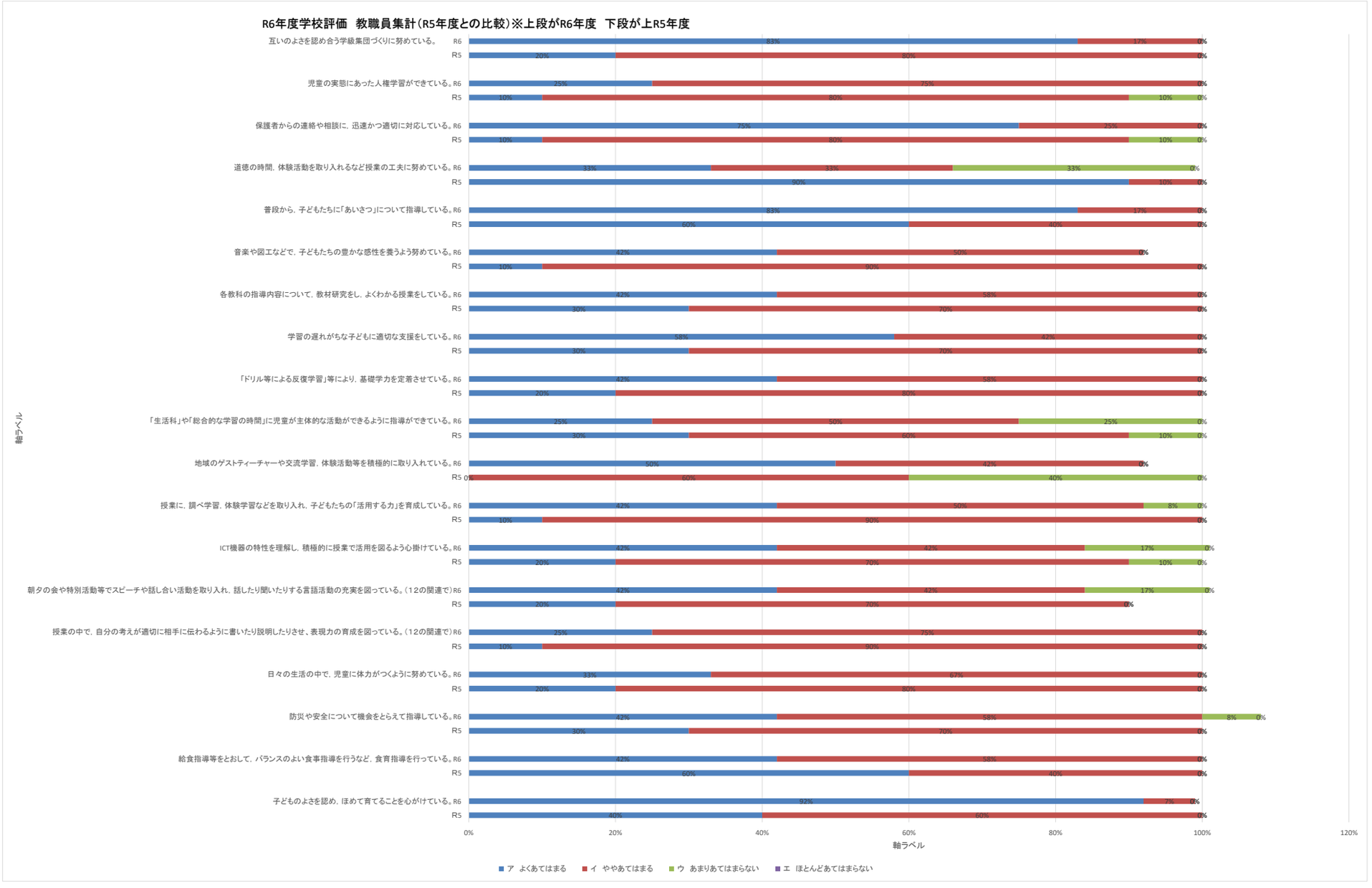
R6年度学校評価　教職員集計（R5年度との比較）※上段がR6年度　下段が上R5年度
互いのよさを認め合う学級集団づくりに努めている。
児童の実態にあった人権学習ができている。
保護者からの連絡や相談に，迅速かつ適切に対応している。
道徳の時間，体験活動を取り入れるなど授業の工夫に努めている。
普段から，子どもたちに「あいさつ」について指導している。
音楽や図工などで，子どもたちの豊かな感性を養うよう努めている。
各教科の指導内容について，教材研究をし，よくわかる授業をしている。
学習の遅れがちな子どもに適切な支援をしている。
「ドリル等による反復学習」等により，基礎学力を定着させている。
「生活科」や「総合的な学習の時間」に児童が主体的な活動ができるように指導ができている。
地域のゲストティーチャーや交流学習，体験活動等を積極的に取り入れている。
授業に，調べ学習，体験学習などを取り入れ，子どもたちの「活用する力」を育成している。
ICT機器の特性を理解し，積極的に授業で活用を図るよう心掛けている。
朝夕の会や特別活動等でスピーチや話し合い活動を取り入れ，話したり聞いたりする言語活動の充実を図っている。（12の関連で）
授業の中で，自分の考えが適切に相手に伝わるように書いたり説明したりさせ、表現力の育成を図っている。（12の関連で）
日々の生活の中で，児童に体力がつくように努めている。
防災や安全について機会をとらえて指導している。
給食指導等をとおして，バランスのよい食事指導を行うなど，食育指導を行っている。
子どものよさを認め，ほめて育てることを心がけている。
R6
R5
0%
20%
40%
60%
80%
100%
120%
軸ラベル
ア　よくあてはまる
イ　ややあてはまる
ウ　あまりあてはまらない
エ　ほとんどあてはまらない